



# 平成29年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年4月10日

上場会社名 株式会社ドーン  
 コード番号 2303 URL <http://www.dawn-corp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎正伸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 近藤浩代

TEL 078-222-9700

四半期報告書提出予定日 平成29年4月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年5月期第3四半期の業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	534	3.9	60	9.0	64	10.0	44	29.0
28年5月期第3四半期	514	38.5	65		71		62	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	14.06	
28年5月期第3四半期	19.80	

(注) 当社は、平成28年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年5月期第3四半期	1,359	1,191	87.7
28年5月期	1,318	1,160	88.0

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 1,191百万円 28年5月期 1,160百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期		0.00		7.50	7.50
29年5月期		0.00			
29年5月期(予想)				3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年5月期期末配当金の内訳 普通配当5円00銭、記念配当2円50銭

(注) 当社は、平成28年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。なお、28年5月期の期末配当金につきましては、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。

## 3. 平成29年5月期の業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800	6.2	130	20.4	135	17.4	93	7.9	29.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期3Q	3,560,000 株	28年5月期	3,560,000 株
期末自己株式数	29年5月期3Q	379,712 株	28年5月期	379,712 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期3Q	3,180,288 株	28年5月期3Q	3,180,288 株

(注)当社は、平成28年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記の予想の前提条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成28年6月1日から平成29年2月28日まで)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調にあります。英国のEU離脱や米国新政権の政策の動向等に伴い海外経済や金融資本市場の不確実性が高まり、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く環境につきましては、公共投資全般は底堅い動きとなっております。とりわけ安心・安全、防災対策強化等に係る予算措置によって防災や防犯に係る公共投資は総じて堅調に推移しております。その一方で、開発技術者の不足が常態化しており、人材の確保及び育成が課題となっております。

このような状況の下、当社は、地方自治体等の防災・防犯分野を重点的に営業展開し、受注獲得に努めるとともに、大規模災害時の情報共有システムや大学との共同研究による救命救急に関するシステム等、安心・安全に関わる新たなシステムの開発にも注力いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、地方自治体の防災関連のクラウドサービスの利用料収入が増加したことから534,739千円(前年同四半期比3.9%増)となりました。

利益につきましては、売上の増加に加え外注費の減少もあり、売上総利益は271,600千円(前年同四半期比12.9%増)となりましたが、人件費や研究開発費等の販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益60,016千円(前年同四半期比9.0%減)、経常利益64,679千円(前年同四半期比10.0%減)、四半期純利益44,710千円(前年同四半期比29.0%減)となりました。

なお、当社事業は顧客の決算期である3月に売上計上される受注が多いため、第4四半期会計期間に売上高が偏重する傾向があることから、各四半期の業績に季節変動があります。

また、当社は地理及び位置情報事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、1,359,103千円となり、前事業年度末と比較して41,053千円の増加となりました。これは主に、売掛金が41,430千円増加したことによるものであります。

負債は、167,587千円となり、前事業年度末と比較して9,729千円の増加となりました。これは主に、未払消費税等が8,247千円減少した一方で、買掛金が26,550千円増加したことによるものであります。

純資産は、1,191,515千円となり、前事業年度末と比較して31,324千円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上(44,710千円)により利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の業績予想に関する事項につきましては、平成28年7月8日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	678,488	629,972
売掛金	51,433	92,864
有価証券	70,201	110,048
金銭の信託	-	100,000
商品	-	155
仕掛品	16,307	45,542
貯蔵品	2,496	3,858
その他	21,689	15,533
貸倒引当金	△51	△92
流動資産合計	840,564	997,880
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,135	3,888
工具、器具及び備品(純額)	2,734	2,937
有形固定資産合計	6,870	6,826
無形固定資産		
ソフトウェア	2,983	2,271
その他	230	230
無形固定資産合計	3,214	2,501
投資その他の資産		
投資有価証券	413,782	313,785
その他	53,618	38,108
投資その他の資産合計	467,400	351,894
固定資産合計	477,484	361,222
資産合計	1,318,049	1,359,103

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,362	44,913
未払法人税等	18,345	14,508
未払消費税等	15,284	7,037
賞与引当金	-	17,698
その他	50,671	32,767
流動負債合計	102,664	116,924
固定負債		
長期未払金	27,430	27,430
その他	27,763	23,233
固定負債合計	55,193	50,663
負債合計	157,858	167,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,950	363,950
資本剰余金	353,450	353,450
利益剰余金	474,770	507,555
自己株式	△36,618	△36,618
株主資本合計	1,155,552	1,188,336
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,638	3,178
評価・換算差額等合計	4,638	3,178
純資産合計	1,160,190	1,191,515
負債純資産合計	1,318,049	1,359,103

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	514,555	534,739
売上原価	274,094	263,138
売上総利益	240,461	271,600
販売費及び一般管理費	174,496	211,584
営業利益	65,964	60,016
営業外収益		
受取利息	221	116
受取配当金	10	18
有価証券利息	3,421	3,100
助成金収入	2,068	1,309
その他	185	119
営業外収益合計	5,907	4,663
経常利益	71,871	64,679
特別損失		
固定資産除却損	3	9
特別損失合計	3	9
税引前四半期純利益	71,868	64,670
法人税等	8,907	19,959
四半期純利益	62,961	44,710



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。